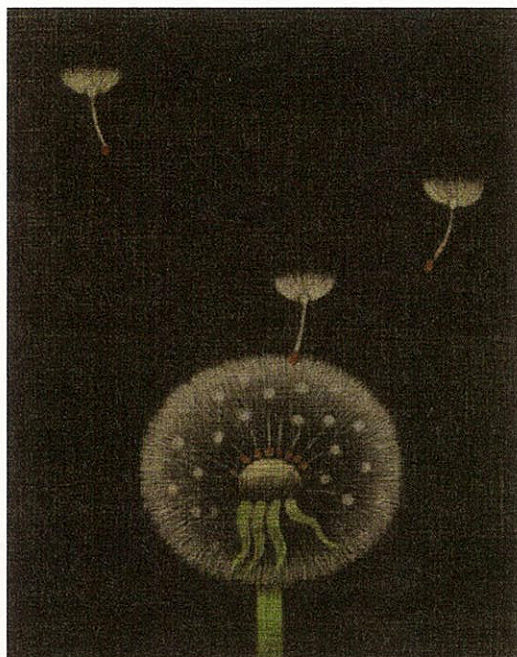


清水 敦 野の花 銅版画展

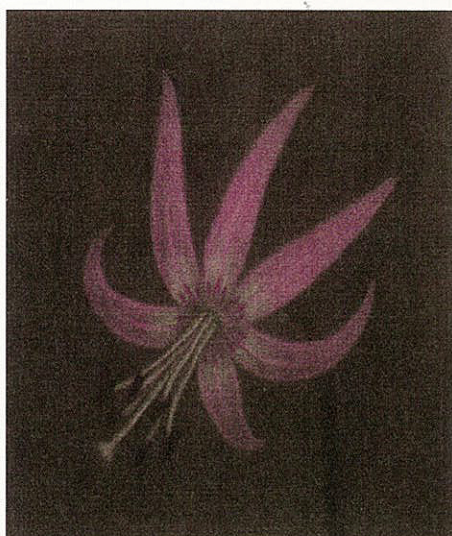
世界的にも数少ないメゾチントの名手による野の花々の魅力!!

清水 敦（1937～）は、東京生まれ26歳で来道し、銅版画家として北海道の風物・花々など秀作の数々を発表。多くのファンを生んだ。特に銅版に直刻する袖状のメゾチント

版画の第一人者として名高い。深く美しく魅力溢れる作品で知られ、栗山在住の詩人友田多喜雄との詩画集「サイロ・北のうた・日本の玩具・野の花1・野の花2・ちいさなものたち」など8冊を制作した。1990年に札幌市から網走市郊外に制作の場を移し、雑木林の中のアトリエで秀れた作品をうみつづけている。



たんぽぽ



カタクリ

レンゲ草



■と き

2017年11月8日(水)～11月19日(日)

■ところ

栗山町図書館 ギャラリー

■入場料 無 料

夕張郡栗山町中央3丁目309番地 Tel.0123-72-6055

■時 間

午前10時～午後6時(木曜日は午後8時まで) ※月曜・祝日休館

■主 催

栗山町教育委員会
Tel.0123-72-1117

次回は 北海道の版画家たち展
2018年1月10日(水)～1月21日(日)